

イオングループ店舗配送業務向け

鴻池運輸、冷凍冷蔵 EV トラックを導入

CO2 排出量削減に向けた取り組み

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、CO2 排出量削減への取り組みの一環として、静岡県内のイオングループ SCM 株式会社受託センター2拠点で、イオングループ店舗配送用に冷凍冷蔵器付き EV トラックを 3 台導入し、2025 年 1 月より運用を開始しています。KONOIKE グループでは EV トラックの導入は初となります。

今回導入した EV トラックは、車両総重量 7.5 トン、航続距離約 120 キロ、冷凍冷蔵器を搭載した小型トラックです。イオングループ SCM 株式会社受託センターとして運営する鴻池運輸 東海支店 長泉流通センター営業所へ 2 台、袋井流通センター営業所へ 1 台配備しています。

鴻池運輸は、「2030年ビジョン」※¹の非財務目標の一つとしてCO2削減目標（2019年3月期比35%減）を掲げており、新たに策定した2026年3月期～2028年3月期の中期経営計画※²においても、3年間のCO2削減目標（同28%減）を設定しています。今回のEVトラック導入の他、鉄道輸送へのモーダルシフト推進や、幹線輸送の省人化・効率化を推進するNEXT Logistics Japanの取り組みへの参入※³など、さまざまな施策を通じて削減目標を達成し、脱炭素社会・持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※1 「2030 年ビジョン紹介」 <https://www.konoike.net/vision/>

※2 「中期経営計画2027策定」 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/tdnet/2606369/00.pdf>

※3 関連報道発表 2024年3月29日 <https://www.konoike.net/news/detail/20240328194522.html>

■導入する EV トラック



■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円（連結）	営業利益	21,385百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、売上高、営業利益、従業員数：2025年3月31日現在

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、^{よしたに}霞谷 tel:03-3575-5753